



富岡方式簡易電気柵の改良による被害防止

～女性中心の乾燥芋組合における取組～

イノシシ被害に苦慮していたサツマイモ生産加工組織において、女性が簡単に設置できるように農業資材の弾性ポールを支柱に利用した簡易電気柵へ改良して被害防止を図った。

また、草刈りの労力軽減のため、防草シートを利用して管理の省力化を図るとともに小動物の侵入も防止できるように改良を図った。

市町村	甘楽町
地区	天引乾燥芋組合
生産者数	7戸
農地面積	619a
主な作目	サツマイモ
加害獣種	イノシシ、タヌキ

背景

当組合はH8年に14名の組合員で設立され、女性が中心となりサツマイモの栽培から加工販売まで行っている。

しかし、近年は耕作放棄地に隣接するサツマイモ畑でイノシシ被害が発生し、出没の多い圃場では作付けをあきらめていたことから、女性が実施できる被害対策に取り組む必要があった。

事業内容

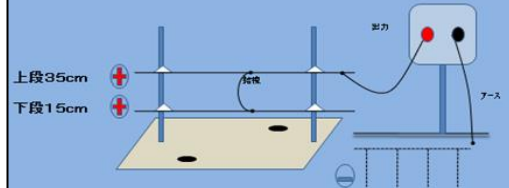
【主な取組】

- ◆ センサーカメラによる出没調査の実施
- ◆ 現地研修会による対策方法の習得
- ◆ 簡易電気柵の効果検証及び共同管理の体制整備

【取組経過】

- | | | |
|------|-------|-----------------------|
| H22年 | 5月 | 被害調査（第1回目） |
| | 7月 | 被害調査（第2回目） |
| | 7～10月 | 電気柵実証圃設置及びセンサーカメラ調査開始 |
| H23年 | 8月 | 現地研修会 |
| | 6月 | 電気柵設置研修会（実証圃設置） |
| | 9月 | 電気柵の改良 |

1小動物向け簡易電気柵をイノシシに応用 ～設置簡単で費用減～



富岡方式簡易電気柵の利点

より簡易で手間がかからない

- 設置時間 100mで2～4時間程度

低コスト

- 設置費用は約 400円/m

野生動物の鼻の高さにあわせて対応可能

- 小動物に対しては地表から8cm、18cmの2段張りが基本
- イノシシに対しては地表から15cm、35cmの2段張りで検証



女性が簡単に設置
防草シートを利用して管理省力

成果

- ◆ サツマイモへの被害は無く、簡易電気柵の効果が高いことが実証された。
- ◆ 小規模農村整備事業により、約2haのサツマイモ畑に電気柵が導入された。
- ◆ 電気柵の設置方法の留意点を理解し、効果的な設置の方法について周知できた。



地区代表者 コメント

一時は生産をあきらめようと思ったが、被害も無く収穫できるようになり良かった。

取組が新聞にも紹介



事後評価

指標	A	B	C	D
被害	減った (5-10割)	減った (-5割)	変わらない	増えた
集落環境	改善した	やや改善した	変わらない	悪くなった
出没・目撃	減った (5-10割)	減った (-5割)	変わらない	増えた
集落ぐるみの認識	出来ている	概ね出来ている	一部出来ている	出来ていない
集落ぐるみの体制	出来ている			出来ていない
対策の実施	よく実施している	概ね実施している	一部実施している	実施していない
取組効果	効果あった	概ね効果あった	一部効果あった	効果無かった
継続性	継続している	概ね継続している	一部継続している	継続していない
波及性	波及した	概ね波及した	一部波及した	波及していない
取組度	大変良い	良い	やや良い	不十分
達成度	達成できた	概ね達成できた	一部達成できた	不十分
満足度	大変満足	満足	やや満足	やや不満・不満

センター評価

女性が主体となり、まず自分達ができることを実践して被害軽減に繋がった取組である。簡易電気柵の設置・管理及び収穫残渣の適正処理により被害は大幅に軽減され、また侵入防止効果が実証されたことにより補助事業を活用して普及が図られている。

課題

高齢化等の様々な事情により会員が減少し、対策を実施するための労力不足になっている。対策を継続するために新たな担い手の確保が急務である。